

中学部女子(訪問) Salman Farsi Boys School

○交流内容○

活動①サイエンスフェア

活動②アートクラス参加



○生徒の感想○

今回の交流では、現地の学校の様子を知ることができました。私たちと現地校では、学年ごとの勉強の種類も違い、また、おもてなしの仕方も違いました。現地校の方々は、普段どのようなことをし、今日のためにどのような準備をしてきたか教えてくれました。さらに、理科の実験なども見せてくれてとてもワクワクしました。オレンジの皮の汁で風船が割れるのは知っていましたが、動物の解剖では腎臓や脳みそがどうなっているかなど知らないことばかりで面白かったです。また、私たちが折り紙でつるの折り方を教えると、皆熱心に折ってくれて、最後はとても喜んでくれました。私は、現地校の方々が日本の文化を受け入れてくれたことが嬉しかったです。また機会があればD J Sに来てもらいたいです。(G7)

今回初めてサルマンスクールに訪問しました。生徒の皆さんはとても優しく、1つの事に一生懸命取り組んでいると思いました。サイエンスフェアでは、具体的なものをわかりやすく例にあげていておもしろかったです。特に私がおもしろかった実験は解剖です。私自身とても興味のある单元だったので、夢中になりました。アートのクラスでは、皆さん一生懸命丁寧に取り組んでいたのが、すごいと思いました。その時に、つるを教えたらずるはあまり上手に折れないのに、本当に上手で、またまたびっくり

しました。みんな、優しくて、みんな上手にいろいろと教えてくれました。イランの方は日本がとても好きと聞き、嬉しかったです。あいさつもしてくれたり、通りかかったら笑顔になってくれたりと本当に優しいという言葉しかでないです。スナックを食べるときも先生方は盛り上げてくれたり、日本の曲を流してくれたりとかたくさんのおもてなしをしてくれました。イランと日本の文化を伝えながら、お互いがお互いの国に興味を持っていたのでとても良い交流になりました。つるを教えるときに英語がわからなくて、上手に伝えられたか分からなかったけれど、伝えようとしたら相手の方が「わかったよ」と合図をしてくれて嬉しかったです。本当に楽しい現地校交流となりました。(G 8)

今日の現地校交流では、相手の学校の生徒のみなさんは、とても心優しく、笑顔で私達を受け入れてくれました。理科の展示会では、私達もやったことのある内容の実験もあれば、初めてみるような面白い実験もあり、とても興味を持ちました。その展示会の中でも私は、自分の目を疑うような実験がありました。それは、「何かの動物の臓器を解体し、中の仕組みを理解する」というようなものでした。日本では、めったにやらない実験だと思います。私はそのようなものが苦手なので、ずっと見ていた訳ではないのですが、日本との教育の仕方の違いを感じ、とても良いなと思いました。また、障害を持った生徒がいる教室にも行かせてもらったのですが、みなさんとても優しく、はんだをやらせてくれたり、様々な物を見せてくれたりしました。そして、持ってきた折り紙の鶴をプレゼントすると、とても喜んでくれました。私は、今回の現地校交流が最後の交流だったのですが、とても楽しく笑顔で終わることができました。このような現地の学校と交流することは、とても貴重な経験であり、私にとっての素敵な思い出になりました。(G 9)